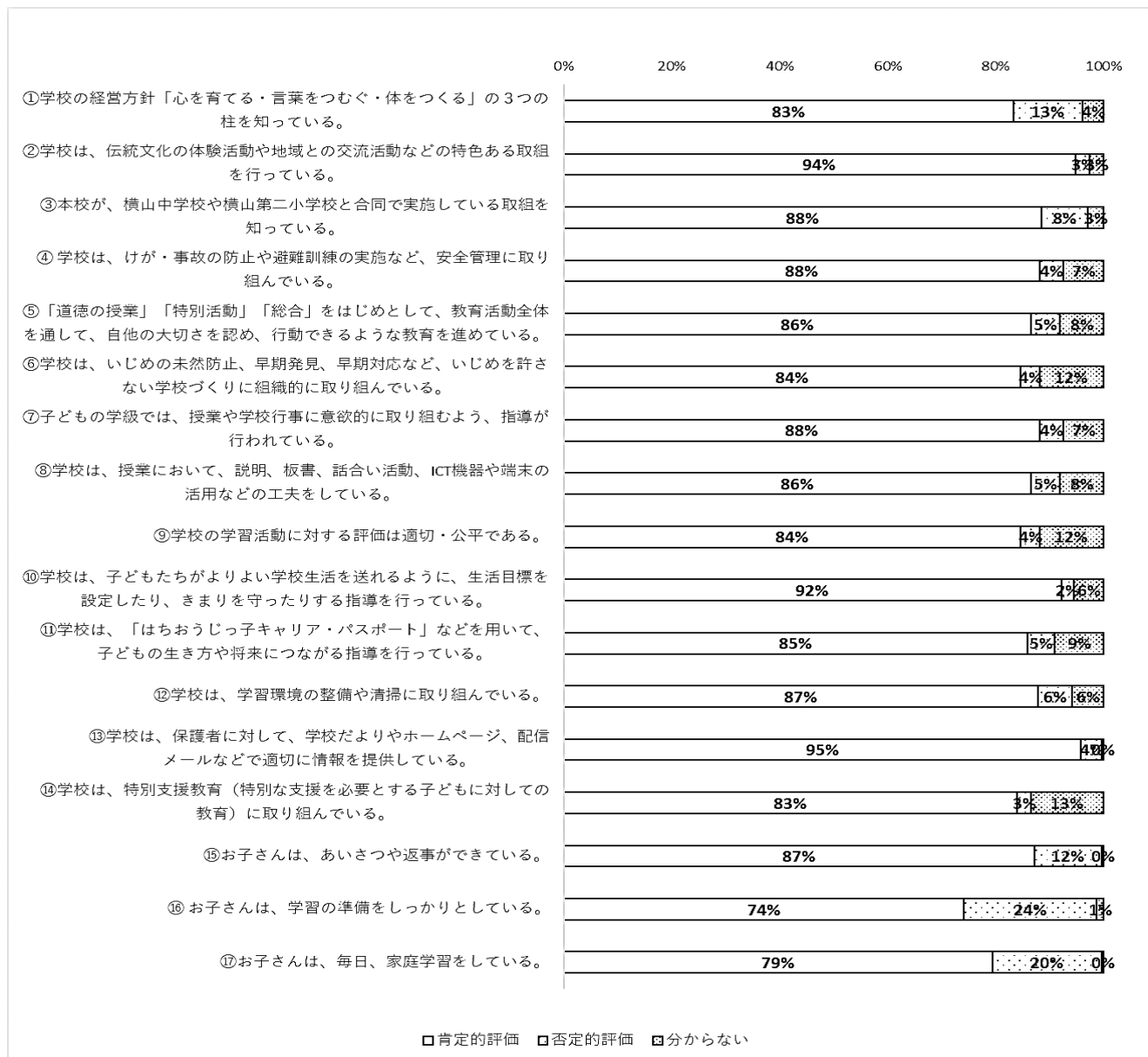




学校評価 保護者アンケート（第2回）結果の概要

校長 島田 学

12月に学校評価保護者アンケート（第2回）を実施いたしました。回答数は308通（回収率55%）でした。第1回よりも回答数が少し増えました。ご協力ありがとうございました。結果の概要についてお知らせいたします。



【学校運営全般】

学校経営方針や学校の特色、小中一貫教育の取組については、引き続き高い関心をもっていただいております。皆様のご協力のおかげで開校60周年記念事業でも学校の特色を生かしながら子どもたち発信の豊かな取組をすることができました。ありがとうございました。

設問⑪「キャリア教育」については、「わからない」の回答割合が減り、取組について周知が進んだものと考えます。今後

も、キャリアパスポートを活用して、子ども自身が成長を実感し、未来につながっていく取組を行ってまいります。

【心を育てる】

設問⑥「いじめの防止と対応」については、第1回と比べ、「分からない」の回答が大きく減り、肯定的な回答が増えました（8ポイント増）。学校では、引き続きアンテナを高く張って、子どもたちの状況を見守っていききたいと思います。また、

いじめだけでなく、学校生活における様々な困難に組織的に対応し、子どもたちを支援していきたいと考えております。

設問⑤⑦に関連して、本年度は、車人形や和太鼓、八王子盲学校との交流などの特色ある取組を生かして、6年が5年に、4年が3年…といった「学びを伝承する活動」を全学年で展開しました。子どもたちの発想やよさを生かした豊かな学びが誰かに伝えたいような気持ちを高めることにつながりました。それらの活動が子どもたちや学年の教員から自然と生まれてきたことをとてもうれしく思います。

【言葉をつむぐ】

設問⑧「授業の工夫」は、引き続き高い評価をいただいております。散田小学校では、子どもたちの学力の向上について平均点ではなく、前学年時からの変化で見ると心かげております。前学年時からの向上を実現するような授業の改善について校内での授業研究も今年度は7回実施しました。まだまだ、十分とは言えませんので、今後も研鑽を積んでまいります。

設問⑨「学習の評価」については、第1回に比べ、「分からない」の回答が大幅に減りました。学習の評価が形となるのは「あゆみ」だけではありません。ノートや作品へのコメント、普段の授業での言葉かけ、ちょっとした立ち話など、あらゆる場面で行うようにしております。今後も、次の学びにつながるような「学習の評価」をめざして参ります。

設問にはありませんが、教科指導の質を高め、中学校との円滑な接続を図るほか、子どもたちを多様な面から理解していくために、来年度から5・6年生において一部教科担任制を試行していく予定です。

【体をつくる】

設問④「安全管理」については、引き続き高い評価をいただいております。けがの件数もコロナ以前と比べるとかなり少なくなっておりますが、0件ではありません。ヒヤリ・ハット事案を極力減らし、大きな事故に結びつかないよう、今後も指導して参ります。

設問にはありませんが、今年度は、東京都統一体力テストの結果入力オンラインとなり、保護者の皆様には大変にお世話になりました。来年度も同じ方法での実施を予定しております。結果について個人内での変化なども見られるようになりますので、引き続きご協力のほどお願い申し上げます。

今年度の体力テストの結果は、それぞれの学年で前学年時との比較(例 4年は3年時の状況と比べる)で、若干体力の低下の傾向が見られます。50m走など、今年度重点種目として取り組んだ種目は明らかな改善が見られましたので、来年度も重点種目と、総合的な体力の向上の取組を工夫して参ります。

【学校環境の整備】

設問⑫は、87%の肯定的回答をいただき、このアンケートを開始して以来最高の数値となりました。照明のLED化等整備が進んだこと、60周年式典に向けてより清掃活動に力が入ったことなどが要因だと考えられます。今後も「古いからこそ大切に使う」意識を子どもたちも教職員ももち続けていきたいと思っています。

なお、体育館の空調設備は工事がほぼ終了しました。4月から使用を開始する見込みです。真夏でも体育館で授業ができることは大変にありがたいことです。

○その他

【災害時のメール配信等】

昨年の台風時にHome&Schoolがつながりにくくなった件についてコメントをいただきました。八王子市にサーバーの強化等、対応するように要望しております。

一方で、昨年の台風接近時は、(サブとしている)マチコミメール、学校ホームページが全てつながりにくい(更新できない)状況となりました。今後、大きな災害が発生した際は、ネットワークが全く機能しないことも予想されます。また、職員が学校にたどり着けないこともあるかもしれません。

オンラインでの連絡や周知ができなくなった場合、掲示板への貼り紙で対応することもあります。

実際に災害が起きているときは、学校からの連絡がなくても、自宅待機するなど各ご家庭で判断をしていただく必要も出てくるかと思います。

災害時における学校からの連絡方法について、改めて確認してまいります。

【教材費などの集金について】

こちらについても毎年コメントをいただいております。現金で集めている教材費等について、口座による引き落としへの移行を検討しており、現在準備を進めております。移行時の手続きや引き落としの方法など、保護者の皆様にご協力をお願いすることになるかと存じます。なお、利用金融機関は給食費と同じ「ゆうちょ銀行」の予定です。詳細が決まりましたら、別途お知らせいたします。

以上、アンケート結果の概要についてお知らせいたしました。保護者の皆様からのコメントにつきましては、紙面の都合もあり、一つ一つに回答させていただくことができませんが、よろしければ、校長に声をかけていただければと思います。

今後ともよろしくお願い申し上げます。

